

水痘（みずぼうそう）

（水痘とは）

水痘ウィルスに感染することでかかるとも感染力の強い病気です。一緒に住んでいる家族の誰かが水痘にかかると、まだ水痘にかかったことのない大人や子どもたちには必ずと言っていいほどうつります。

感染経路：空気（同じ空間にいてもらう） 接触（触れる）

潜伏期間：感染から症状が出るまでの期間 2～3週間

症状は？

この病気の特徴は、強いかゆみのある発疹が出ることです。熱は出ることもあるし出ないこともあります。小さな赤い発疹が頭やからだにパラパラと出始め次第に全身に広がります。口の中や、おしりにも出ます。早く出た発疹から水ぶくれ 膿ほう（白く濁った水ぶくれ） 黒いかさぶたになります。1週間～10日ほどで全身のかさぶたが乾燥してかゆみも治まります。

かさぶたが取れるとしばらく痕が残りますが、成長とともに目立たなくなってきます。

予防は？

水ぼうそうは、発疹が出始める1～2日前から感染力はある（うつしている）とも言われています。家族や保育園などの集団生活内で水痘が発症してからでは予防接種が間に合わないことがありますので、事前に水痘ワクチンを受けておくことをお勧めします。

- * 予防接種をしていても、水痘にかかる場合が15～20%ではありますが、とても軽く済みます。
- * 水痘の人のとの接触が明らかな場合は、接触後72時間以内に予防接種を受けることで発症を防いだり軽症化させることができます。

治療は？

- ・かゆみを抑える飲み薬や軟こうが主な治療薬として処方されます。
- ・抗ウイルス薬が処方された場合は、必ず指示通りに飲ませましょう。飲ませ忘れると十分な効果が期待できないことがあります。

登園・登校はいつから？

すべての発疹が水ぶくれからかさぶた（黒く）になれば登園・登校してもかまいません。目安は主治医に相談してみましょう。

他の予防接種はいつからできるの？

登園可能（治った）と言われてから1ヶ月で他の予防接種を受けられます。

ホームケア

- ・水痘の発疹は汗やよごれでかゆみが増すので、お風呂やシャワーでやさしく全身を洗ってあげましょう。また、水ぶくれを掻き壊さないように、爪は短く切りましょう。
- ・とくに食べてはいけない物はありませんが、口の中にも出ているときには酸っぱい物などしみるものは避けましょう。